

# ハトにエサを 与えないで!!



エサやりはハトにも人にも  
害になる恐れがあります。

# ハトにエサをあげないで！！

気持ちは、わかります…

しかし、野生鳥獣はペットではありません！



ハトにエサをあげることは、ほほえましく、小さい生き物への思いやりがうかがえます。近寄ってくるハトにエサをあげたくなる気持ちは、よくわかります。

しかし人が与えるエサは栄養のバランスが悪く、異常な繁殖を短期間（2か月程度）で繰り返すようになります。数が増えすぎ、結果的にハトを含む生態系を破壊してしまいます。

またエサがある場所に過剰に集まるため、ハト同士や周りの野生鳥獣・人に対して感染症・寄生虫などを蔓延させることがあります。

## ハトのフンによる被害状況



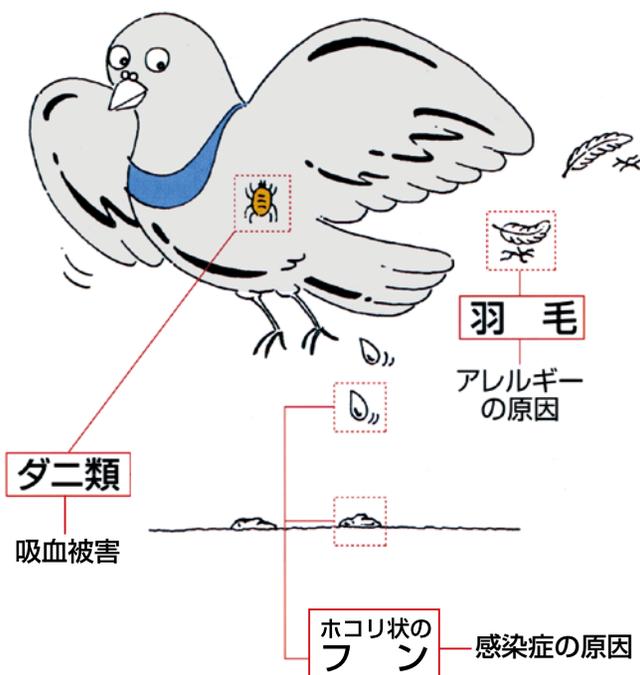
▲アパート通路のよごれ



▲ビルの窓のよごれ



▲マンションベランダのよごれ



## 実は、ハトを苦しめているのかも…！

エサやりによって、ハトが自らエサを取り生きていく能力を弱めてしまいます。

また人を恐れなくなり、建物や人の生活環境に近づき過ぎるようになって、様々な事故にあいやすくなります。

最終的には人の生活とのあいだに不要なあつれき生まれ、共存が難しくなり、駆除等を行わざるを得なくなります。

ハトは草・樹木の種子・芽などを食べて、十分に生きていけます。

自然な食べ物を自分で探して食べる姿を見守ってあげましょう。

エサやりは決してハトのためにはなりません。  
ハトの自然な暮らしを守るために  
エサやりはやめましょう！